

23年度消費・安全対策交付金のうち、「地域における日本型食生活等の普及促進」の取組事例

都道府県名	奈良県
事業実施主体	奈良県
事業名	食育キャンペーン
開催日	平成23年6月12日
開催場所	エコールマミ北館・セントラルコート
参加対象者	一般市民
参加者数	500名
事業概要	<p>協力機関：かつらぎ在宅栄養士の会・奈良県食生活改善推進員連絡協議会 畿央大学・カゴメ（株）・近鉄プラザ真美ヶ丘店 近畿農政局奈良農政事務所</p> <p>テーマ：～バランスのよい 食生活を学ぼう～</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「奈良県版食事バランスガイド」およびSATシステムを活用し、実際の自分の食事を知り、自分の1日分の適量を確認してもらった。 ○ パネル展示や野菜の重量当てや野菜あてゲーム、食生活改善に関するクイズ、レシピや各種資料など様々なツールを通して、「朝食や早寝早起きの大切さ」「野菜摂取の重要性」「日本型食生活」等について啓発を行った。 ○ 体組成測定を通してメタボリックシンドロームに関する知識も深め、自分の体型と食事との関連についても知ってもらい、合わせて栄養相談を行った。 ○ 噛む力を測定することで噛むことに関心をもってもらい、十分に噛んで味わうことによって身体と心の栄養を取り込む「食べ方」について啓発を行った。 <p>食育を進める関係機関・団体、行政、食品関連企業、大学等が連携してキャンペーンを行うことにより、様々な年代に対して効果的な啓発活動を行うことが出来た。</p> <p>なお、このキャンペーンは、県内の集客率の高いスーパーマーケット等において9回開催した。</p>
写真	